

Low Down Spring

№ MDP700

取付・取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒104-0054 東京都中央区勝どき 4-6-1

TEL 03-3531-8151 FAX 03-3531-8152

この度は、オートエクゼ ローダウンスプリングをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車輛に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

⚠ 注意事項：警告（人的には死亡または重傷、物的には重大な損害の発生する可能性がある場合。）

1. 当製品の通常の取付け作業に関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、サスペンション部品の分解作業に伴い、専門の知識、特殊工具が必要な重整備作業です。自動車の損傷や作業中の事故を防止するため、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験をされている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
2. 適合車種以外の車両への取付けは絶対に行わないでください。
3. 事故防止のため、ジャッキアップする際は必ずリジットラックなどを用い、自動車メーカー指定の位置で確実に車両を固定してください。
4. ピストンロッドナットはスプリングコンプレッサーでコイルスプリングを圧縮した後に取外してください。コイルスプリングを圧縮する前にピストンロッドナットを取外すと、コイルスプリングが飛出し、部品の損傷および死傷事故につながる恐れがあります。
5. 製品の改造、加工は絶対に行わないでください。この事により発生した不具合、事故、破損等につきましては、当社は一切の責任を負いません。

⚠ 注意事項：注意（人的または、物的に損害が発生する可能性が想定される場合。）

1. 走行直後はエンジンやブレーキ周辺パーツが高温になります。作業中の火傷防止のため各部が完全に冷えたことを確認してから作業を行ってください。
2. スプリングコンプレッサー使用時は、コイルスプリングが傷付かないようにウエスなどを介して取付け、作業中の事故防止のため慎重に作業を行ってください。
3. パーツリスト以外の部品を使用した不具合、事故、破損等につきましては、当社は一切の責任を負いません。指示のない部品は、必ずマツダ純正部品をご使用ください。

⚠ 取付上の注意事項

1. 製品取り付け後は車高ダウンに伴い各サスペンションアームの取り付け角度が純正スプリング装着時と変化するため、ラバーブッシュが使用されているサスペンションジョイント部は、車両をリフトアップした状態で取付けボルト／ナットを一旦緩め、水平な地面に車両を接地させ車重をかけた状態で整備書記載の規定トルクで本締めを行ってください。この作業を怠ると、乗り心地が悪化したり、車高が規定値まで下がらないなどの不具合が発生する場合があります。
2. 製品取り付け後は車高ダウンに伴いホイールアライメントが変化しますので、整備書記載の数値に再調整してください。
3. 作業のために一時的に取外す部品は十分注意して保管してください。特に汚れを嫌う部品および箇所につきましてはゴミ・ホコリなどに注意してください。
4. ハーネス・カプラーなどは破損・断線に注意しながら取外し、保管してください。
5. 一時的に取外す部品は、位置を誤って装着しないようマーキングなどをしながら注意して取外してください。
6. 製品取り付け後は最低地上高が90mm以上確保されていることおよびスプリングが遊んでいないことを確認してください。

⚠ 使用上の注意事項

1. 純正サスペンション形式の特性上、適正なダウン量が得られるまで（車高が落ち着くまで）に多少の走行距離を要する場合があります。
2. 製品取付け後は車高が下がりますので、道路の段差や駐車場の縁石に車体下部（アンダーカバー／マフラーなど）が接触しやすくなりますので、運転には十分にご注意ください。
3. 製品取付け後の車両走行性能が変わります。車両の動きに慣れるまでは十分に注意し急激な操作を避けてください。
4. 製品取付け後、車両に異常を感じた場合は走行中を問わず直ちに運転を中止し、エンジンを停止してください。異常が発生したまま運転を継続しないでください。

部品番号：MDP700

適合車種：デミオ 13-SKYACTIV (DEJFS) 全車

構成部品

NO.	部品名称	仕様	数量
①	コイルスプリング フロント	線径 12.0mm バネレート 21.6N/mm 赤色粉体塗装	2
②	コイルスプリング リア	線径 10.0mm バネレート 16.7N/mm 赤色粉体塗装	2

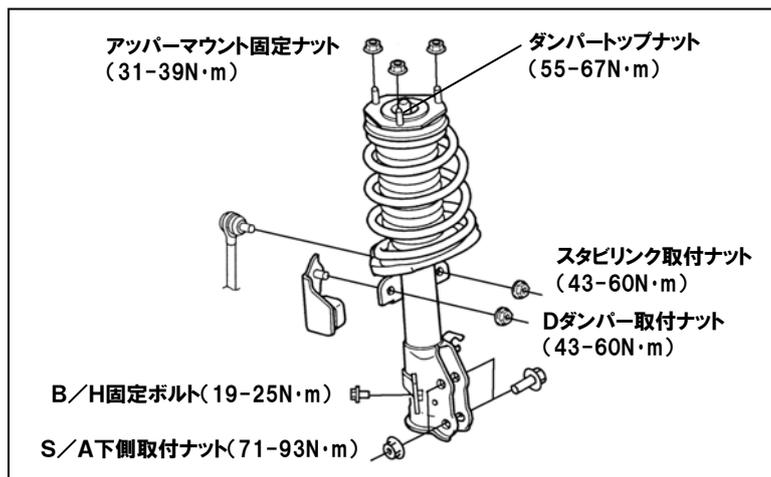
取付要領 (フロント側)

1. ABSホイールスピードセンサーをフロントショックアブソーバーに固定しているクリップとグロメットを外し、ABSホイールスピードセンサーをステアリングナックルから取外します。
2. 下図を参照にショックアブソーバーASSYを車両より取外し、ショックアブソーバーを分解して純正スプリングを取外します。
3. 下図を参照に純正スプリングに装着されているスプリングチューブを取外し、①コイルスプリング フロントの同様の位置に取付けます。
4. ①コイルスプリング フロントをショックアブソーバーに組込み、逆の手順でショックアブソーバーASSYを車両に取付けます。

⚠️ ショックアブソーバー下側取り付け部のボルト/ナットは、左右でボルトの差込み方向が異なります。

運転席側: 車両前方からボルト差込, 助手席側: 車両後方からボルト差込

⚠️ 車高変化に伴い、各サスペンションアームの取付部を一度緩め、空車荷重をかけた状態で再締付を行ってください。



取付要領 (リア側)

1. ガレージジャッキなどを用い、トーションビームアクスルを下側から支えます。
2. ショックアブソーバー下側取付けボルトを左右とも取外します。
3. ジャッキをゆっくり下ろし、純正コイルスプリングを取り外します。
4. ②コイルスプリング リアをアッパースプリングシートのストッパー部に合わせ車両に取付けます。
※スプリングの取付け方向は、線間が密な方(スプリングチューブが巻いてある方)が下になります。
5. ②コイルスプリング リアがトーションビームアクスルの金属部と直接接触しないようロアスプリングシートの位置を調整しながら、②コイルスプリング リアの下側をトーションビームアクスルに取付けます。
6. ガレージジャッキなどを用い、トーションビームアクスルに空車荷重を加えた状態でショックアブソーバー下側取付けボルトを左右とも本締めし、作業完了です。

車高変化に伴い、トーションビームアクスルの取り付け部を一度緩め、空車荷重をかけた状態で再締付を行ってください。この作業を行わないと、車高がダウンしなかつたり乗り心地悪化の原因となります。

